



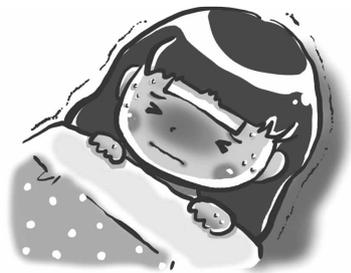
インフルエンザについて

みなさん、気温も低くなり体調を崩しがちではありませんか？ 寒くなると風邪をひきやすくなるので、ご注意ください。

さて、みなさんはインフルエンザとは一体、何者かご存知でしょうか？ 先に結論を述べます。インフルエンザは**実は、ただの風邪**なのです。しかし、社会的な影響が大きいことや死亡率が普通の風邪と比べて高いこと、ワクチン・治療薬があることから特別視されています。

①予防

毎年、ワクチンは流行となるインフルエンザの種類を予想して作成されます。接種した場合、インフルエンザ感染症になったとしても、症状が軽くなるという報告もあります。特に、呼吸器疾患がある方や免疫の弱い方、妊婦や生まれたばかりの子どもは必ずインフルエンザワクチンを接種することをお勧めします。そして、ワクチンだけでは完全な予防は不可能なので、手洗いと咳エチケットを徹底しましょう。



②治療薬

大間病院には内服薬・吸入薬・点滴の3

種類が常備されています。では、この薬はどのくらいの治療効果があるのでしょうか？

ある研究報告では「元気な大人の場合、症状がなくなるまでの期間が半日早まった」と報告されています。また、「特に病気のない子どもの場合、薬を飲んだからと言って、症状などが早く治るわけではなかった」とも報告され、「吐き気や嘔吐などの副作用が多かった」と報告されています。

つまり、呼吸器疾患がある方や免疫の弱い方、妊婦や生まれたばかりの子どもでない健康な子どもや大人に治療薬の必要性は低いのです。ゆっくり7日程度、休むことをお勧めします。逆に病気のある方達は、肺炎を合併する可能性もあるので薬を使う方が良いでしょう。

以上のことから、インフルエンザのため熱が出て病院の薬を飲んでも、治るまでの期間はほぼ変わらない人が多いです。インフルエンザと診断された場合、「インフルエンザの治療薬を飲まなくても良い」と医者に言われても、それは医学的に正しいことなのでびっくりしないでくださいね。また、最初にインフルエンザと診断されても、インフルエンザの後に起こり得る病気やインフルエンザと似た病気もありますので、長引く場合は受診をしてください。



お客様の課題解決のお手伝いを
「誠心誠意」対応いたします。



FUJITSU パートナー

扶桑電通株式会社

■青森営業所

青森市長島二丁目13番1号
TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720

■八戸営業所

八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)
TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494



「新たなビジネスモデルの創造」
「セキュリティなど進化するネットワークへの対応」
ワンストップソリューションをご提案

《ホームページアドレス》
<http://www.fusodentsu.co.jp>